

勢浜海岸(小浜市東勢・西勢)の浅海の自然レポート

夏 梅 晃 一

今年は、年度初めにトラブルに見舞われ、もう海に潜れないかも・・・と深刻に悩まされましたが、なんとか8月から、赴任地の小浜で浅瀬に少し潜ることができるようになりました。

これまで小浜湾内では、20年以上前に真珠浜で一度潜ったきりでした。その時には、タカノハダイを見て、小浜は暖かい海の魚に出会いやすいのかな？という程度の印象でした。



2012.8.4 クロダイ

今回は、以前から潜りたかった勢浜で、8月～9月にかけて3回、スノーケリングすることができました。

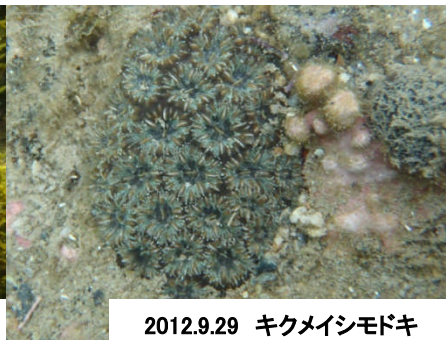
初日の8月4日、しばらく泳いでいると、いつの間にかクロダイの群れに囲まれていました。クロダイは警戒心が強くて近づき難いと思っていたので、人懐っこいクロダイにまず感動！これに気を良くして、のんびり約4時間スノーケリング、海水パンツだけで泳いだ背中は日焼けで無残な状態に・・・やむなく皮膚科のお世話に。

2度目は8月18日、この日に驚いたのはワタリガニの多さ、泳ぎ始めて間もなく岩礁上に無防備でいる個体に出会い、それを追いかけていると、別の個体が潜っていた岩の隙間にたどり着きました。この日は、3～4時間泳いでいる間に数匹のワタリガニに出会うことができました。

3度目は9月29日、誰もいない海で一人きり3時間ほどのスノーケリング。ワタリガニとの格闘？から始まり、しばらくするとアンドクラゲの群れに入り込み、これは刺されてかなわないと迂回すると、そこで出会ったのが、初めて福井の海で見たタコクラゲ！南方系のクラゲなので、対馬暖流に乗って1匹だけ小浜まで北上してきたのかな？と思いましたが・・・泳いでも泳いでも次々にいるではありませんか・・・海岸線に平行に等間隔で並んでいるように感じました。キクメイシモドキ(サンゴの仲間)のアップも撮れ満足して約3時間のスノーケリング終了。



2012.8.18 ワタリガニの仲間



2012.9.29 キクメイシモドキ



2012.9.29 タコクラゲ

今夏のスノーケリングで、多くのワタリガニの仲間やタコクラゲと出会い、その他にも様々な勢浜の浅海の生き物たちと出会うことができ、小浜湾は、嶺北の海や、嶺南でも三方海中公園や外海とはやや異なる生物相の海なのかなと感ずることができました。こんな楽しいスノーケリングができたのは、勢浜海岸がほぼ自然海岸のまま残されたことや、浜の中央部で砂浜に埋もれていた岩礁が、砂浜の浸食により新たな海中の岩礁となったお陰です。昔は海水浴や遠足で賑わっていた勢浜海岸が、また活気をとり戻す日が来ることを祈っています！



2012.8.4 勢浜海岸